



森づくり団体 紹介

【見方】



登録名

株式会社好日山荘

平成20年7月～ 神戸市灘区

登録年月

登録場所

<団体の思い>

登山用品を取り扱う当社にとって「山」は特別な存在です。

また、近付いた「六甲山」そして神戸に本社を置く当社にとって六甲山は、登山文化の中心地であり、四季を通じて多くの登山者に親しまれてきた。登山文化を啓発・継承していくことは、当社にとっての責務と考えます。

活動については、従業員はもとより家族が参加できるように設定し、活動地までの山登りや活動後の昼食会など、活動と一緒に何か楽しみがあるような活動にしております。

活動は春から秋にかけ、1～2回/年行っております。

<最近の活動>

一般参加者 **最近の活動→1年以内の活動報告**

次回からも継続して考えています

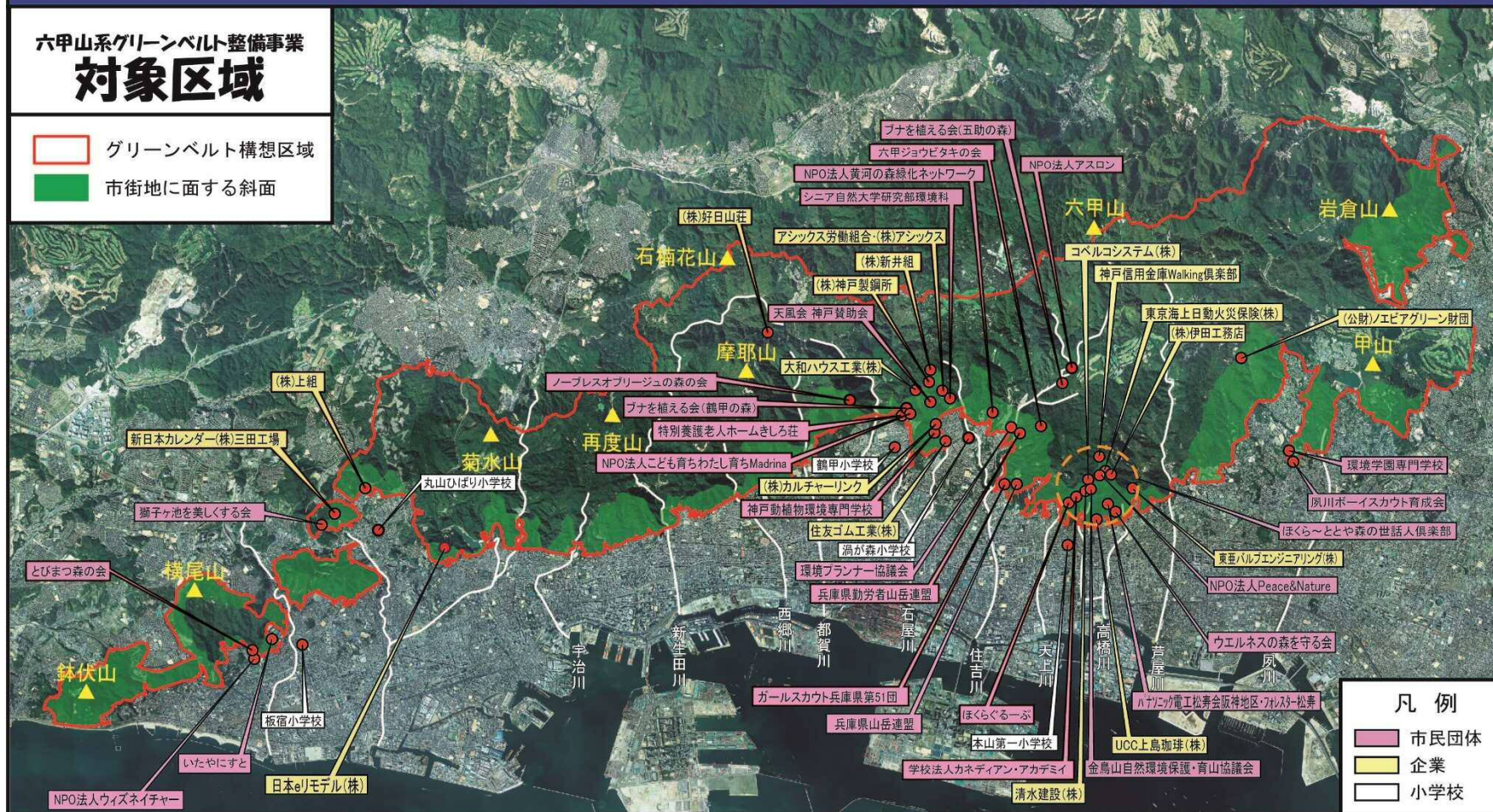


平成28年7月作成

森づくり団体の活動位置

市民・学校・企業による森づくり

平成28年4月1日時点



東灘区の では、複数の森づくり団体が協力して「ほくら~とや森の世話人倶楽部」として、登山道沿いを中心に活動している

【市民団体】

- P4** ・特別養護老人ホームきしろ荘
・NPO法人黄河の森緑化ネットワーク
・兵庫県勤労者山岳連盟
・いたやにすと
- P5** ・ブナを植える会(五助の森)
・とびまつ森の会
・獅子ヶ池を美しくする会
・六甲ジョウビタキの会
- P6** ・カネディアン・アカデミー
・環境学園専門学校
・夙川ボーイスカウト育成会
・金鳥山自然環境保護・育山協議会(金環協)
- P7** ・シニア自然大学研究部環境科
・パナソニック電工松寿会阪神地区・フォレスター松寿
・ほくらぐるーぷ(山林ボランティア)
・ブナを植える会(鶴甲の森)
- P8** ・兵庫県山岳連盟
・NPO法人ウィズネイチャー
・NPO法人Peace & Nature
・環境プランナー協議会
- P9** ・天風会神戸賛助会
・神戸動植物環境専門学校
・ガールスカウト兵庫県第51団
・NPO法人アスロン
- P10** ・ノーブレスオブリージュの森の会
・ウエルネスの森を守る会
・ほくら〜ととや森の世話人倶楽部
・NPO法人こども育ちわたし育ちMadrina

【企業】

- P11** ・株式会社好日山荘
・住友ゴム工業株式会社
・公益財団法人ノエビアグリーン財団
・大和ハウス工業株式会社
- P12** ・東亜バルブエンジニアリング株式会社
・株式会社上組
・清水建設株式会社
・神戸信用金庫Walking倶楽部
- P13** ・アシックス労働組合・株式会社アシックス
・株式会社新井組
・UCC上島珈琲株式会社
・コベルコシステム株式会社
- P14** ・新日本カレンダー株式会社 三田工場
・株式会社伊田工務店
・東京海上日動火災保険株式会社
・株式会社神戸製鋼所
- P15** ・日本eリモデル株式会社
・株式会社カルチャーリンク



特別養護老人ホーム きしろ荘

平成20年7月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

六甲山に植えるどんぐりの苗木づくりのお手伝いをさせていただいています。

どんぐりの鉢植えの時には、アライグマの被害にあわないよう対策ネットを使用し、苗木が元気に育つよう管理しています。施設職員以外に家族会の方々にも協力いただいております。



NPO法人 黄河の森緑化ネットワーク

平成20年7月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

『緑化による環境保全』の理念に基づき、中国では甘粛省蘭州市の黄土高原及び内モンゴル自治区オトカ前旗のオルドス高原で、会費と助成金を原資として無償の緑化事業を行うとともに、毎年秋に植樹ツアー団を派遣しています。この活動は蘭州市やオトカ前旗の新聞・テレビなどで紹介され、多くの庶民に知られており、緑化に対する意識啓発に大いに役立っています。

国内では六甲山住吉山手で土砂災害防止のため“森づくり”を行っています。

<最近の活動>

植樹地の下草は良く伸びており、6月に下草刈りを行いました。



兵庫県勤労者山岳連盟

平成20年7月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

当連盟は、安全に山へ登るための登山技術の普及と向上を目的としています。同時に我々のフィールドである山岳自然を守る活動も行っています。その一環である住吉川左岸での森づくりは、住吉台自治会及び兵庫県損害保険代理店業協会と共同で、安全と継続をモットーに取り組んでいます。

植樹は計4回行いましたが、現在の活動は年2回の下草刈りが主たる内容です。毎回50人前後の参加者がありますが、活動後に懇親の場を設けたり、近場のハイキングを組み合わせたりと多くの人に参加してもらえよう工夫しています。また、熱心な人は、随時、活動地を見回りに来ています。

<最近の活動>

登山道の雑草刈りや日当たり改善対策の伐採高木の選定、登山道周辺の橋の修理を行いました。



いたやにすと

平成20年7月～ 神戸市須磨区

<団体の思い>

神戸市営地下鉄・山陽電鉄板宿駅から徒歩15分の須磨アルプス山道沿いを整備しています。活動日は毎月第3日曜日午前中です。

3月に植樹(これまでに700本以上を植えました)、10月はどんぐり拾い、11月にはリース作り、そして、12月の門松作りとイベントも兼ねて多くの方々に里山の楽しさを分かち合ってもらっています。

活動して9年になり、板宿の里山を巡る冒険はますます活発に、愉快になっています。

是非お気軽にご参加くださいますようお願い申し上げます。

<最近の活動>

3月に小学生を中心に植樹会を行いました。植樹をする理由やいたやにすとの課題を伝えました。





ブナを植える会(五助の森)

平成20年7月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

ブナを植える会は、昭和55年10月に設立しました。

六甲山系グリーンベルト整備事業では、鶴甲の森と共に、“豊かな森の復元を願って”以下の団体がいっしょになって、市民参加の森づくりを行っております。

- ・ブナを植える会 ・豊かな森川海を育てる会
- ・NPO観光力推進学生連絡協議会 ・山手女子大学
- ・JTB西日本株式会社 神戸支店など、この他にもメンバーを増やしながら、活動を続けていきます。

<最近の活動>

下草刈り、植樹を2回、賑やかに行いました。



とびまつ森の会

平成20年7月～ 神戸市須磨区

<団体の思い>

飛松中学校の学校林と周辺の森・山(グリーンベルトの森づくりの活動地も含む)を対象として、子ども達と地域の人々が自然から学び、自然を活用した作業や活動を行ない、人々が心地よく過ごせる自然環境をつくることを目的に結成されたボランティア団体です。

森林の整備と管理、樹木や自然を活かしたものづくり、自然の調査と自然を学ぶ学習などに取り組んでいます。月2回の定例活動と年3回の近隣地域の親子を対象とした木工教室などのイベントを実施しています。広場にはピオトープ、水田、ツリーハウス、野外炊飯かまどなどがつくられ、中学生と地域の子ども達が安心して学び、活動できる環境が整備されています。



獅子ヶ池を美しくする会

平成20年7月～ 神戸市長田区

<団体の思い>

水と緑に親しめる、安らぎある公園整備をめざし、地域住民が共働して、多くの人々が利用できる美しいまちづくりを目的として、平成18年より活動を開始しており、平成19年からは里山整備・保全事業として里山管理を行っています。

平成20年度より、獅子ヶ池の南東に位置するグリーンベルト用地内でも活動を始めており、地元中学生とともに林内の整理を行ったり、平成21年3月からは、毎年、丸山小学校(H28年4月からは、丸山ひばり小学校)の6年生の植樹、10月には4年生のどんぐり拾いのサポートをしています。



六甲ジョウビタキの会

平成20年8月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

会員数は10名、50～60歳、男性が80%、活動は月に1回、年間に12回です。「森の世話人」では、打越山国有林にて、スギ・ヒノキを中心とした人工林から、落葉広葉樹を中心とした針広混合林への転換を目指して活動しています。

神戸市の委嘱を受け、「もりもりボランティア」として六甲山の住吉川以東・横池付近までの登山道整備も行っています。

植樹用の苗木と資材等は、国と神戸市からの支給を受けています。

「こうべ森の学校」の活動及び東お多福山すすき草原再生プロジェクトにも積極的に参加しています。

また兵庫県森林ボランティア講座の支援を通じて、他のボランティア団体との情報交換や交流を図りたいと考えています。

<最近の活動>

3月にボーイスカウトの子供たちと楽しく植樹を行いました。





カネディアン・アカデミイ

平成21年1月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

六甲アイランドにある国際学校です。平成17年に設立した中学部エコクラブは校内のリサイクル活動をスタートし、徐々に校外へと活動を広げてきました。

平成21年から始めた森づくりでは、この活動が未来への希望となるようにという願いを込めて、活動地を「きぼうの森」と名づけました。年6回ほど、草刈りや植樹を行なっています。

自分たちが植えた木が育っていくのは嬉しく、またハイカーの方々に「ありがとう」と声をかけられることも励みとなり、一生懸命「きぼうの森」を育てています。この森の育成を通じて、「小さな努力を続ける」ことの大切さを学んでいきたいと思っています。

<最近の活動>

植樹や下草刈りを行いました。



環境学園専門学校

平成21年5月～ 西宮市

<団体の思い>

活動にあたってまずは、怪我をしないことを基本としています。道具の使い方や作業をする上での注意点を毎回確認しています。

次に、どのようにしたら、森が良くなるのかを考えています。樹木の種類や成長の様子、光環境、土地の傾斜などをよく観察しています。

現在、授業の一環として年に4回以上の「森づくり」をしており、活動毎にどんだん森が良くなっていく様子がよくわかり、やりがいを感じています。

<最近の活動>

常緑樹の伐採や下草刈りを行いました。活動時には、伐採木を利用した製作実習を行い、道具を使う大変さや物を作る楽しさやを学んでいます。



夙川ボーイスカウト育成会

平成21年7月～ 西宮市

<団体の思い>

当会では、あくまでも子どもたちが中心となって、植樹や、下草刈り等の保育活動を行い、活動を通じて自然環境を学びたいと考えています。

大人たちは年に4～5回の下草刈りに倒木などの整理と、スカウトの安全な活動のために危険物の除去や廃棄物の撤去を中心に森を守っていきます。

スカウトは木の名前とか鳥たちを観察し知識を深め四季を通じて様々な活動場所にしています。

1月1日には早朝より全員が集まり高台で初日の出を拝み、1年をスタートさせます。また、地域の親子を集めてアウトドア講座を開催してボーイスカウトの活動を紹介したり自然に触れていただく活動の拠点としています。

子供たちが自然の大切さを学んでくれればと思っています。

<最近の活動>

地域の子供たちも参加し、森での時間を楽しく過ごしました。



金鳥山自然環境保護・ 育山協議会

平成21年10月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

六甲山の前山「金鳥山」の山守りとして、ボランティア活動を30年以上前から行っています。森づくり活動の必要性や大切さに賛同し、東灘区在住の老若男女の協力のもと、森づくりをはじめました。

大阪湾一帯を眺めることができる茅渚(ちぬ)(和泉・淡路間の海の古名)展望台のそばで活動しています。

既に実施している自然環境学習(ホテル観察会、植物研究)や間伐・伐採木の活用(ベンチ、階段の補修等)に加え、他団体と連携した地域の活性化を目指しています。

「六甲山を世界遺産に」という目標を持って活動しています。





シニア自然大学研究部環境科

平成21年10月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

六甲砂防事務所のグリーンベルト整備事業に共感し、我々で出来る作業に挑戦。

メンバーにとって里山管理をレクリエーションの場、環境教育の場としたい。

ネザサを伐採すれば、多くの植物が芽を出し、多様性の高いエリアを実感した。

構成メンバーは高齢のうえ、住まいが広範囲に分布しているのが弱点。

トイレ対策に苦慮している(マイクロバスをチャーターして昼に近くのトイレに案内している)

<最近の活動>

ネザサが多い活動地で、主にネザサ刈りを行いました。



パナソニック電工松寿会阪神地区

フォレスター松寿

平成21年10月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

平成21年10月に六甲山での「松寿の森」づくりを進めるため、出身企業OB会会員主体のボランティア団体「フォレスター松寿」を設立し、年間10回ほどの雑草木の開伐作業と植樹地整備及び登山道や遊歩道整備活動による防災に役立ち且つ県民、市民の憩いの場となる森づくりを推進中です。

活動資金は自治体や団体・企業の各種助成金を積極的に活用しています。

作業効率化に向け、安全講習受講の上、動力機(刈払機・チェーンソー)の導入を推進しています。

この森づくりを次世代に継続出来る様、OB会員だけでなく現役メンバーなどの参加者拡大に向け注力中です。

<最近の活動>

近隣の大学や地元住民へも働きかけ、参加者を拡大中です。



ほくらぐるーぶ(山林ボランティア)

平成21年10月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

市街地から30分で行ける活動地で市民の皆様楽しんでいただける災害に強い森づくりをめざしております。

「ほくらぐるーぶ」は少人数ながら保久良神社境内及び周辺環境整備を毎週1回行っていますがその内、月1回を六甲山系グリーンベルト整備事業の活動にあて、植樹や下刈りをしております。

活動地は六甲山最高峰への登山口にあり、保久良梅林(白梅・紅梅250本)に隣接しており、梅の開花期には大勢の花見客に楽しんで頂いております。

活動前は梅林の脇まで背丈以上のネザサが生い茂っていましたが、今は見通しも良くなり、植樹した木々も順調に育っています。

<最近の活動>

下草刈りや梅の徒長枝の剪定を行いました。



ブナを植える会(鶴甲の森)

平成21年11月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

ブナを植える会は、昭和55年10月に設立しました。

六甲山系グリーンベルト整備事業では、五助の森と共に“豊かな森の復元を願って”以下の団体がいっしょになって、市民参加の森づくりを行っております。

- ・ブナを植える会 ・関西スーパーマーケット
- ・バンドー化学株式会社 ・滝川高校インターアクトクラブ
- ・国際ソロプチミスト神戸

<最近の活動>

植樹や下草刈りを上記の団体といっしょに行いました。





兵庫県山岳連盟

平成21年12月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

兵庫県山岳連盟は健全な登山の普及・発展と安全登山の啓発を目的に活動しています。

その自然保護・環境保全活動のひとつとして六甲山系グリーンベルト整備事業の森づくりに参画することで、神戸市民の生活の安全を守る土砂災害に強い森林、またユネスコが認定する『デザイン都市・神戸』の背景にふさわしい美しい森林の育成を目指します。次代を担う子どもたちが、身近に自然に親しめる森林になることを願いながら…。

活動は、年間10回行っており、自然観察路整備や元気な下草、ニセアカシアを丁寧に刈り取っています。春には、満開のかわいいコパンミツバツツジが出迎えてくれる活動地です。

<最近の活動>

植樹や下草刈りを行いました。



NPO法人 ウィズネイチャー

平成22年1月～ 神戸市須磨区

<団体の思い>

子どもの成長過程で重要な体験活動を、同じ視線で、一番そばで分かち合えるお父さんやお母さんと一緒に体験する、そんな野外教育プログラムを提供しています。

日常生活から少し離れ、森の中で自然素材を使った手作りを体験することで、「自然のおもしろさ」を再発見でき、いつもの公園や散歩道も違った角度から新鮮に見ることができます。

「森の世話人」では五感を使って、森の成り立ちや自然のおもしろさなどを感じるとともに、作業を通して体感していきます。



NPO法人 Peace & Nature

平成22年6月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

私たちは、外国人・日本人、大人・子ども、国籍・年齢は関係なく、お互いに育み育まれながら、「共に喜ぶ」をモットーに、『安全な食と環境づくり』『未来のグリーンリーダーの育成』に取り組んでいるNPOです。

六甲での森づくりでは、未来を担う子どもたちに五感を通していろいろなことを体験してもらうために、モミジ・ヤマザクラ・クリ・コナラの植樹、ネザサ刈り、枯木伐採の体験やゲームに模したクリーン活動など新たな試みを毎年取り入れながら活動しています。

<最近の活動>

3月に老若男女32名が参加して植樹、伐採、ネザサ刈りを行い、活動後にはヨガをして森を満喫しました。



環境プランナー協議会

平成22年10月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

リサイクルへの対応だけでなく、環境に配慮した組織活動を行うためにも、環境問題に対処できるような知識が必要です。

環境プランナー協議会では環境の視点でその活動を促進できるよう社会への環境の取り組みを手助けしております。

六甲山で身近な自然を把握し、幅広い環境全般のアドバイスができるよう「環境プランナーの森」で森づくり活動を始めます。





天風会神戸賛助会

平成23年3月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

天風会神戸賛助会は東京に本部を置く公益財団法人天風会の一賛助会として、「いつも愛と誠の心をもって生き、お互いに思いやりの気持ちで助け合う兄弟姉妹の数を殖やし、それによって世界の真の平和を確立することである」との目的のもと、中村天風が創見した「心身統一法」を広めるための活動を日々行っています。

これからも少しでも地域のお役に立てることを、実践したいとの思いで六甲の山々がいつまでも緑豊かな山であるためのお手伝いをしています。

<最近の活動>

これまでの植樹苗木の活着が悪く、4月の植樹では、日当たりの良い所を選び植樹を行いました。



神戸動植物環境専門学校

平成24年2月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

動物のプロを目指すために何よりも大切なもの、それは、動物や自然が「好き」という気持ち。
そんな思いをしっかりと受け止め、神戸で動物や環境のスペシャリストを育てている専門学校が「Kap=神戸動植物環境専門学校」です。



ガールスカウト兵庫県第51団

平成24年3月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

ガールスカウトは、少女と若い女性が、自分で考え行動できる人に成長できるよう手助けし、自分だけではなく他の人の幸福も願い、それを実現できる人を育てる団体です。世界約145カ国の地域と国に、1000万人の仲間がいます。

兵庫県第51団は御影に拠点を置き、住吉川周辺では野外技術を磨いています。

森づくりの発端は、平成22年に「クマやイノシシがエサ不足で人の居住エリアに下りてくる」とたびたびニュースで見聞きした子どもたちから「自分たちで、どんぐりの樹を増やそう」と声があがったことでした。

<最近の活動>

小・中学生も作業の流れがわかり、植樹の際など、手際も良く、頼もしくなってきました。



NPO法人 アスロン

平成24年11月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

自然にどっぷりつかれば、自然の恵みへの感謝の気持ちが生まれます。いつも当たり前のように身の回りにある「水」「空気」「自然の恵み」に改めて感謝します。そして自然を大切にすることで「生かされている」感謝の気持ちを学びます。

これはアスロンの基本理念でもある「成功体験」づくりにつながります。「感謝」の気持ちが、「謙虚な姿勢」につながり、「人への尊敬」「自分を知る」ことへつながっていきます。自然を通じて『生きる力』を身につけていきます。

<最近の活動>

ネザサ刈りや伐採を行いました。伐採木を利用して木のおもちゃ(鉄砲)を作ったりもしています。





ノーブレスオブリージュの森の会

平成26年9月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

地球や自然に生かされていることを実感するために、スポーツだけでなく、自然と触れ合い、子ども達と自然のすばらしさや、環境を守ることを一緒に考えていきます。

様々な自然体験から、六甲山の森を守る活動まで自然と触れ合うことで、「成功体験」に必要な感謝の気持ちを学びます。



ウエルネスの森を守る会

平成27年5月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

2009年から2015年3月までネスレジャパングループが企業の社会的貢献としてのボランティア活動の一環として六甲山「森の世話人」活動に取り組んできましたが、2015年4月より、ネスレ日本OB・社員によるボランティア団体「ウエルネスの森を守る会」が引き継ぐことになり、新たなスタートを切ることになりました。

六甲山系をグリーンベルトとして守り育て、土砂災害に対する安全性を高めるためにも今後も継続して、しっかりとした活動を進めていきたいと考えています。

<最近の活動>

ネザサの勢いはすごいです。下草刈りによる植生の変化も見られます。植樹苗は順調に育っています。



ほくら～ととや森の世話人倶楽部

平成28年1月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

神戸市東灘区内の保久良～魚屋エリアで、「森の世話人」活動に参加し活動する市民団体・企業有志が中期的な視野に立ってこのエリアでの色々な連携を目指すべく、平成26年8月に倶楽部として発足しました。

倶楽部の夢のある目標として、「岡本(ほくら～ととや)桜回廊づくり」を掲げております。目標を我々森の世話人だけでなく、地域社会や地域住民との連携活動として幅広く拡げて参り、将来の「岡本(ほくら～ととや)花回廊」が地域社会に密着した憩いの場になればとの思いです。

その過程に於いて、六甲山系グリーンベルト整備事業の認知度アップに繋がれば幸いです。

<最近の活動>

「ヤマザクラ一斉植樹会」や「岡本桜回廊を巡るお花見会」を開催しました。



NPO法人こども育ち

わたし育ち Madrina

平成28年1月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

NPO法人こども育ちわたし育ちMadrina(マドリーナ)は就園前の子どものプレ教室や子育て中の母親が自分の子育てや日々のあり方を考え、成長できる居場所作りを中心に活動している子育て支援団体です。

マドリーナではスウェーデンのムッレ教育を取り入れて、自然の中に入ってたくさん経験をしていくことはもちろんですが、自然循環ということ森や山の中で感じ、全ての生き物は空気、水、土、太陽の光を綺麗にすることが大切だということ学びます。

この事業では、普段から自然に触れ合う機会を子どもの頃から持てるよう、六甲山の自然を思いっきり感じて、親子で自然体験や森のムッレ教室を定期的で開催したり、季節の木や実を使ったリース作りやおもちゃ作りなどを子供から大人まで学んで楽しめる企画を計画中です。

<最近の活動>

スタッフを中心に、下草刈り、伐採体験を行いました。





株式会社好日山荘

平成20年7月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

登山用品を取り扱う当社にとって「山」は特別な存在です。

また、近代登山発祥の地である“六甲山”そして神戸に本社を置く当社にとって六甲山は特別に思い入れのある山であり、四季を通じて多くの登山者に親しまれている六甲山の環境を保全し、次世代へ登山文化を啓発・継承していくことは、当社にとっての責務と考えます。

活動については、従業員はもとより家族が参加できるように設定し、活動地までの山登りや活動後の昼食会など、活動と一緒に何か楽しみがあるような活動にしております。

活動は春から秋にかけ、1～2回/年行っております。

<最近の活動>

一般参加者を募集しました。参加者の評判は好評！次回からも継続的に開催できれば、と考えています。



住友ゴム工業株式会社

平成20年7月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

従業員・家族に地元でどんぐりを拾ってもらい、当社の育苗センターで種植え、育成を行い、落葉系のコナラ・クヌギの苗を植樹するという遺伝子の生物多様性を考慮した手づくりの植樹活動を行っています。

活動参加者は従業員・家族・友人・OBで植樹時は100名程度、草刈り時は50名程度です。植樹・草刈り活動は年それぞれ1回です。その他緑化担当者が準備・草刈り等を行っています。

<最近の活動>

落葉系の森を目指して、常緑樹を伐採、整理しました。



公益財団法人 ノエビアグリーン財団

平成20年7月～ 芦屋市

<団体の思い>

「ノエビアは未来の自然を考えます」

ノエビアグループではこれまで、自然のめぐみをいかした独自の化粧品や医薬品、食品を開発し、美と健康の創造に取り組んでまいりました。

自然豊かな地球の未来を願い、六甲山の美しい自然環境を守るべく、明るく、朗らかに活動しています。

自然に親しみ、爽やかな汗を流して“森づくりは楽しい!”という想いで、自然に対する畏敬の念と慈しみが感じられたら最高です。

年間の活動は春、初夏、晩夏、秋の4回です。

<最近の活動>

小学生が参加し夢中になって森づくり活動をしています。



大和ハウス工業株式会社

平成20年7月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

大和ハウス工業は、国土交通省六甲砂防事務所の呼びかけに応じ、平成20年11月から土砂崩れ防止等を目的とした当活動に取り組み、平成21年度には当社活動地を「和の森(なごみのもり)」と命名しました。

活動は年3回程度、NPO(日本森林ボランティア協会)の方々の作業指導の下、六甲山の在来種(コナラ、ヤマザクラなど数種)の植樹や間伐、下草刈りなどを行っています。さまざまな樹種からなる豊かな森にすることで、災害に強く、かつ、活動参加者やハイカーが季節に応じて六甲山の自然を楽しみ、憩える森にすることを目指しています。

<最近の活動>

主に下草刈りを中心に活動しました。





**東亜バルブ
エンジニアリング株式会社**
平成20年10月～ 芦屋市

<団体の思い>

阪神・淡路大震災により脆弱となった六甲山系の地盤を強化するという主旨に賛同し「森づくり活動」を社員ボランティアにより、安全第一をモットーにし植樹や草刈りを中心に年2回程度の活動を行っています。

今後は若年層社員の参加や参加しやすい体制作りが急がれると考えております。この活動は過去の震災の記憶を風化させないという意味からも重要性を感じております。

<最近の活動>

ネザサ刈り、植樹を行いました。ネザサ刈りの成果も少しずつ現れてきており、伸びが抑えられているようです。



株式会社上組
平成21年4月～ 神戸市長田区

<団体の思い>

港を働く場とする当社は、六甲山と神戸港を守ることを、企業の社会的責任(CSR)活動の一つとして、平成21年6月より「森の世話人」活動を開始し、本年で7年目になります。

活動回数は年に2～3回、毎回7～8名のメンバーで、ほとんどは鎌などを使ったことのない者ですが、最初に「森の世話人」活動の内容と道具の使い方方を説明し、安全第一で取り組んでいます。

近隣の方やハイカーが気軽に自然に触れ合える森づくりを目指して活動していきます。

<最近の活動>

春のすがすがしい日に苗木の成長を願いながら、植樹を行いました。



清水建設株式会社
平成21年5月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

当社は誠実なものづくりを原点としながら、良き企業市民として積極的に社会貢献活動に取り組んでおり、六甲山系グリーンベルトの森づくりの趣旨に賛同するかたちで、森林整備のボランティアにも取り組んでいます。

メンバーは神戸支店、関西支店勤務者・OBとその家族が中心です。森林ボランティア講座の実習や活動適地の下見、選定及び植樹体験を経て、活動をスタートし、補植を含めた育樹活動をして森づくりに貢献していきたいと考えています。

<最近の活動>

植樹、草刈整備を行いました。既存の苗木も育っており、成長が楽しみです。



神戸信用金庫Walking倶楽部
平成21年6月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

神戸信用金庫では、以前より地域に貢献できる活動に取り組んでいるところですが、縁あって「森の世話人」の活動を知り、我が金庫の健脚家で構成されたWalking倶楽部のメンバーが中心となり、活動を行う事になりました。

Walking倶楽部は、現在23名で編成され、原則毎月1回の例会を催しています。今後、参加人員を増やし、微力ながらも六甲山グリーンベルトの環境保全に頑張っていきたいと考えています。





アシックス労働組合 株式会社アシックス

平成21年10月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

私たちの創業の地、神戸・六甲山の生物多様性と土砂災害の防止のため会社と労働組合で共同の取り組みとして森づくり活動を行っています。

毎年春に新入社員が植樹し、夏と秋に草刈りや森の整理を行い、社員と共に成長する樹木を見守っています。

活動の後は花見やバーベキューで社員間の交流を深めています。

<最近の活動>

「春の植樹会」を開催。家族や親子が大切な時間を過ごし、元気な子供たちの笑顔に癒されました。



株式会社新井組

平成21年10月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

活動地は、六甲ケーブル下駅より1時間ほどの、油コブシ登山道と寒天山道が交わる普段からハイカーが多い場所です。

アカマツ・モチツツジ群集で、コナラ、ケヤキ、モミジなど落葉広葉樹も多く生育し、秋には美しい紅葉を楽しむことができます。

ネザサ刈り、つる切り、立ち枯れしたアカマツなどの整理のほか、アセビなど常緑広葉樹の伐採を行ない、現状の植生を維持しながら、発芽した種子の生育を促すことを基本方針としています。

モミジ、コナラなどの苗木の植樹や、簡易ベンチ・樹名札の設置など、災害防止はもとより、登山に来られた方になごんでもらえる明るい森づくりを目指しています。

<最近の活動>

ここ数回の活動で寒天山道に沿って重点的に作業を進めたことで、林内の見通しがよくなりました。



UCC上島珈琲株式会社

平成21年11月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

UCCグループは、平成22年4月から森の世話人活動に参加をしており、年平均3回の活動で、少しずつですが整備できたエリアが広がって来ました。

参加者は、毎回季節の移り変わりを感じつつ、気持ちの良い汗をかき達成感を味わっています。

私たちは、地元で愛される六甲山が、いつまでも緑豊かな山であって欲しいと願っています。

活動エリアは広大です。自然との対話を楽しみつつ、これからも地道に活動を継続します。

<最近の活動>

昨秋の事務所の整備で見晴らしが良くなった活動地で、植樹を行いました。



コベルコシステム株式会社

平成22年3月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

Kocoroちゃんの森は、コナラを中心として多くの種類の植物が生育する豊かな森です。活動開始以来、ネザサ刈りや外来樹種の伐採作業を続けています。ネザサの勢いは強いものの、粘り強く少しずつ活動エリアを広げています。

今後は、六甲山系に生育する種類の落葉広葉樹等の植樹も実施していきたいと考えています。

数十人～百人規模での活動を年3回程度実施していますが、参加者のモチベーション向上のため、少人数での維持作業を年、数回実施しています。

活動に際しては、NPO法人六甲山の自然を学ぼう会のサポートを得て森づくりを行っています。

<最近の活動>

植樹した苗木が判らないほどに伸びたネザサの刈取りや萌芽再生したニセアカシアの伐採等を行いました。





日本カレンダー株式会社三田工場

平成22年8月～ 神戸市長田区

<団体の思い>

新日本カレンダー株式会社三田工場ではエコアクション21の認証を取得しており、社外環境保全活動の一環として「六甲の森づくり」へ参加登録しています。

活動回数は年間2回と少なめですが、工場の全従業員が活動を経験し、そこから何かを感じてほしいと思い、毎回全部署から新たな参加者を募っています。また、毎年社内で従業員向けに行う環境活動発表会では、その年の「森づくり活動」の内容を写真や動画にて紹介し、活動の活性化をはかっています。

活動時には下草刈りや伐採、林内の整備などを中心に行い、平成24年には記念植樹も行いました。無理のない計画で、怪我なく楽しめる活動を続けていきたいと考えています。

<最近の活動>

主に下草刈りを行いました。



株式会社伊田工務店

平成23年2月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

「建築」という樹木と深く関わる住宅会社として、また50年以上にわたって神戸の街並みづくりを担ってきた企業として、神戸のシンボルである六甲山系の保全活動を通して地域に貢献したいという思いから、平成23年から「森の世話人」活動を始めました。

協力会社様にもご協力いただき、年に2～3回のペースで植樹や下草刈りなどの育樹を行っています。自然の中で一緒に汗を流しながら活動することで、社内外のコミュニケーションのよい機会にもなっています。

今後は、地域の皆さまとともにこの活動の輪を広げ、子どもたちが身近に自然と触れ合うお手伝いできればと考えています。

私たちと一緒に、子どもの豊かな心を育む地元六甲の山を守り育てる活動に、参加しませんか？

<最近の活動>

植樹、下草刈りを行いました。



東京海上日動火災保険株式会社

平成23年6月～ 神戸市東灘区

<団体の思い>

平成23年6月に第1回の活動を実施以来、平成27年末で都合27回の活動を実施しました。参加人数は老若男女、延べ610名を数えます。我々の活動のモットーは「皆で無理なくコツコツと！！」。息の長い活動を目指しています。主に神戸に拠点を置く5部店の社員が参加していますが、日頃話す機会の少ない他部店の社員との、よきコミュニケーションの場となっています。そして下山後は、よき「コミュニケーション」の場と化しています。

<最近の活動>

下草刈りや植樹で気持ちのいい汗を流しました。



株式会社神戸製鋼所

平成24年1月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

弊社では、油コブシ周辺の0.6haを対象に、春と秋の年2回、グループ会社従業員の有志と共に活動を実施しています。

活動では、森林の防災機能と生物多様性を最大化させるべく、広葉樹や花を咲かせるモチツツジ、六甲山に元来自生しているマツを保全しながら、常緑樹を中心に除間伐をおこなっています。また、六甲山の遺伝子をもつ広葉樹の植樹も実施しています。

今までの活動で少しずつ林内も明るくなってきており、ネザサなどが繁茂するようになってきました。

今後はこれらの下草刈りも実施していきます。

<最近の活動>

NPOの指導の下、間伐、下草刈り、植樹を行いました。





日本eリモデル株式会社

平成25年11月～ 神戸市兵庫区

<団体の思い>

日本eリモデル株式会社では社会貢献活動の一環として、森づくりに取り組んでいます。

植樹した樹木の成長と会社の成長は比例するものと考え、1本でも多くの木を植え続け、継続的な社会貢献活動を続けてまいります。

年に2回以上の活動を目指し、社員同士のコミュニケーションを取り、楽しく安全に、森づくりができるよう取り組みたいと思います。

<最近の活動>

下草刈り、植樹、階段作りを行いました。階段はずいぶん長くなり、階段らしくなってきました。



株式会社カルチャーリンク

平成27年8月～ 神戸市灘区

<団体の思い>

株式会社カルチャーリンク 神戸インターナショナルスクールはJR摂津本山駅徒歩2分・阪急岡本から徒歩5分に立地し2歳～6歳児の早期英語教育を行う認可外保育施設です。

英語教育においては6歳で準2級合格を多数輩出し成功と思えますが、この年齢で欠かせないのが体力・情操面の発達です。これらの発達促進のためには何より自然の中での活動が有効だと思い、森の世話人に登録いたしました。

自然との融合・自然を畏怖する心を持ってくれることを期待しています。子どもの年齢が低いため職員が木々の伐採等を子どもが観察・植樹などを手分けして森づくりに取り組みます。

